

イスラエル経済月報（2021年12月）

在イスラエル日本国大使館（担当：経済班 友澤 孝規）

<目次>

| | |
|---|----|
| イスラエルの動き（主な報道） | 2 |
| 主要経済指標..... | 5 |
| 1. 経済成長率（GDP） | |
| 2. 貿易(Export & Import of Goods) | |
| 3. 失業率（Unemployment Rate） | |
| 4. 消費者物価指数（CPI） | |
| 5. 政策金利（Interest Rate） | |
| 6. 為替（Exchange Rate） | |
| 7. 外貨準備高（Foreign Reserve） | |
| 8. 主要株価推移（TA35） | |
| イスラエル 経済関係..... | 10 |
| スタートアップ ° イスラエルのスタートアップが2021年に過去最高の256億ドルを調達 | |
| スタートアップ ° イスラエルのハイテク企業 M&A・IPO が2021年に過去最高の824億ドルに | |
| 気候変動 イスラエルの CLIMATE TECH 企業は2021年に22億ドルを調達、2020年の記録より57%増 | |
| サイバー イスラエルのサイバーセキュリティ企業間競争がレベルアップした一年 | |
| 日本-イスラエル 経済関係..... | 14 |
| スタートアップ ° 日本のイスラエルスタートアップへの投資額が、2021年に前年比190%増の過去最高29億ドルに | |
| サイバー Softbank がリードしてイスラエル企業 Claroty が4億ドルを調達 | |
| 金融 SBI がイスラエル企業 First Digital Bank の投資に参画 | |
| 車 日立とイスラエル企業 REE Automotive がEVのグローバルな普及を促進・簡素化するための協業に合意 | |
| イスラエルにおける展示会・国際会議等の予定（目次掲載は主要なもののみ） | 21 |
| NEW! 宇宙 ILAN RAMON INTERNATIONAL SPACE CONFERENCE（2022年1月25日、オンライン） | |
| NEW! AI AI WEEK（2022年2月7～9日、テルアビブ） | |
| 観光 IMTM2022 - 28TH INTERNATIONAL MEDITERRANEAN TOURISM MARKET（2022年2月8～9日、テルアビブ） | |
| サイバー CYBERTECH GLOBAL TEL AVIV 2022（2022年3月1～3日、テルアビブ） | |
| 防衛 ISDEF2021（2022年3月21～23日、テルアビブ） | |
| スタートアップ ° 2022 OURCROWD GLOBAL INVESTOR SUMMIT（2022年5月25日、エルサレム/オンライン） | |
| 日本における関連イベントの予定（目次掲載は主要なもののみ） | 25 |
| NEW! イノベーション UAE-Japan-Israel イノベーション・フォーラム（2022年1月18日、オンライン） | |
| NEW! ヘルスケア Webinar Israel Healthcare（2022年2月28日、オンライン） | |

※本資料は、報道や政府発表、企業発表等の一般公表情報を基に作成しております。

イスラエルの動き（主な報道）

（出典：報道）

- 1日 Economist Intelligence Unit の世界生活費ランキングにおいて、イスラエルのテルアビブが最も生活費の高い都市に。イスラエル通貨のシェケル高等が背景。
- 1日 OECD は、2021 年におけるイスラエルの GDP 成長率見通しを、5.0%から 6.3% に引き上げ。コロナワクチンの普及と需要・雇用の回復等が背景。
- 5日 太陽光発電アレイのパワーオプティマイザー、モニタリングシステム等を提供するイスラエル企業 SolarEdge は、12月20日に S&P500 指数に採用されると発表。
- 6日 省庁間入札委員会は、イスラエル企業 Shikun & Binui が提案したイスラエル最大の Dimona 太陽光発電所 330MW の建設を決定。210MWh の蓄電池も併設。
- 6日 イスラエルの財務省および農務省は、ヨーグルト、低脂肪チーズ（最大 5%）等の、さまざまな乳製品の輸入割当を取り消した。
- 7日 Google は、同社のデジタルウォレット Google Pay の運営をイスラエルにおいて開始。イスラエルにおいてスマホの 70%以上はアンドロイドユーザー。
- 7日 イスラエル人が創業した天候予測技術スタートアップの Tomorrow.io は、12 億ドルの評価で SPAC 上場予定。
- 7日 イスラエルのサイバーセキュリティ企業で SASE（Secure Access Service Edge）を手掛ける Cato Networks は、電気通信事業者 Swisscom から数十億ドルを調達。
- 7日 インテルは、買収したイスラエル企業 Mobileye を 500 億ドル以上の評価で米国証券取引所に上場させる計画を発表。2017 年に買収した時点での評価は 153 億ドル。
- 7日 イスラエル環境保護省はシェブロンの中東子会社に対し、リヴァイアサン天然ガスリグの状況に関する違反で NIS 457,100 の制裁金を課した。
- 8日 イスラエルのサイバーセキュリティ・ユニコーン企業 Claroty は、医療機器サイバーセキュリティ企業 Medigate の買収に向け 4 億ドルを調達。Softbank がリード。
- 8日 イスラエルのバイオテック企業 1E Therapeutics は、創設後 5 ヶ月ながら、1 億 2000 万ドルをシードラウンドとして調達。医薬開発を行っている模様。
- 8日 イスラエルの心臓弁治療会社 Cardiovalve は、中国の構造的な心臓病治療会社である Venus Medtech（杭州）に会社を売却することで合意したと発表。
- 8日 イスラエルの培養肉スタートアップ MeaTech 3D は、104g の培養肉のバイオプリントに成功。培養肉は、培養された本物の脂肪と筋肉細胞を主成分とする。
- 9日 Joule Ventures は、Janvest Capital Partners より名前を変更。最近、6500 万ドル規模の新しいファンドを設立し、既に数社に投資。
- 9日 World Inequality Report が発表され、イスラエルは高い賃金水準を誇るが、米国と同水準の最も不平等な国の一つとして分析。
- 9日 イスラエル電力公社が売りに出していた Hagit East 発電所 66 万 kW の入札において、イスラエルの Shikun & Binui Holdings と Edeltech Group が勝利。
- 10日 イスラエル人のハーバード大学教授 Yaron Singer が創立した Robust Intelligence は、AI のリスクを排除する技術を開発するため、3000 万ドルを調達。

- 12日 イスラエルの培養肉スタートアップ Future Meat は、6億ドルの評価額で3億2000万ドルを調達。米国における工場建設にあてる予定。
- 12日 イスラエルの SNS トレーディングプラットフォーム企業 eToro は、今年3月に SPAC 上場予定とアナウンスしていたが、延期されることがわかった。
- 13日 イスラエルの Lynx MD は、AI を活用したヘルスケアデータプラットフォームの開発に向けて1200万ドルを調達。
- 14日 イスラエルの First Digital Bank は、3億2000万ドルの評価額で1億2000万ドルを調達。スイスの Julius Baer や中国の Tencent に加え、SBI も投資に参画。
- 14日 マクロソフト・イスラエル R&D センターの元副 CEO 等が創立したクラウドセキュリティ分野のスタートアップ Dazz は、5000万ドルを調達。
- 14日 イスラエル首脳府サイバーユニット出身者達が創業したサイバーセキュリティ・ブラウザ拡張を開発する Guardio は、Tiger Global のリードで4700万ドルを調達。
- 14日 日立アメリカとイスラエルの車体プラットフォーム企業 REE Automotive は、持続可能な電気自動車の世界への普及を促進・簡素化するために提携すると発表。
- 15日 イスラエルの API 関連サイバーセキュリティ企業 Noname Security は、10億ドルの評価額で1億3500万ドルを調達し、ユニコーン企業に仲間入り。
- 15日 イスラエルのゲーム会社大手 Playtika は、同じくイスラエルのゲーム関連スタートアップ Edge Gaming による1000万ドルの調達をリード。
- 15日 埋め立てゴミをリサイクル可能なプラスチック代替製品に転換する技術を開発するイスラエル企業 UQB Materials は、1億7000万ドルを調達。
- 15日 GPU を基盤としたデータ解析プラットフォームを提供するイスラエル企業 SQream は、プログラミング不要のデータプラットフォームを提供する Panoply を買収。
- 15日 イスラエルのエネルギー大臣は、再生可能エネルギーに集中するため、天然ガスの更なる探索・生産を止めると発表。
- 15日 イスラエルの経済産業省は、農業農村開発省及びイノベーション庁と連携して、農業の発展のためのイノベーション・コミュニティを設立すると発表。
- 15日 台湾の大企業 Foxconn は、ワイヤレス充電のイスラエル企業 Powermat への2500万ドルの投資をリード。
- 15日 鉄道・地下鉄のサイバーセキュリティのためのプラットフォームを開発するイスラエル企業 Cylus は、3000万ドルを調達。
- 15日 クラウドインフラストラクチャの攻撃対象領域を減らすことで侵害を防止するイスラエル企業 Ermetic は、シリーズ B として7000万ドルを調達。
- 15日 サードパーティ・サービスからの新規接続のリスク評価を監視するといったイスラエルの SaaS セキュリティ企業 Atmossec はシードとして600万ドルを調達。
- 16日 イスラエルの Mobileye は、RAPT グループと連携してパリにおける初めての自動走行オンデマンドサービスの提供者になる旨発表。
- 16日 イスラエルの環境省は、イスラエルの国有企業と UAE の企業との間で進められていた湾岸とヨーロッパをつなぐ石油パイプラインのプロジェクトを阻んだと発表。
- 16日 イスラエルのエネルギー省は、水素技術を発展させるために今後5年で1億シエケル（約3200万\$）を投入する計画と発表。

- 19日 イスラエルの培養肉スタートアップ Future Meat Technologies は、米国に工場を建設するため3億4700万ドルを調達。
- 19日 イスラエル VC の Aleph は、新たに3億ドルのアーリーステージファンドを組成。運用資産を8億3千万ドル超とし、これまで Lemonade、HoneyBook 等に投資。
- 20日 イスラエルのセキュリティ関連企業のインキュベーター Team8 は、CheckPoint の元取締役を COO にするなどの人事を実施。
- 20日 イスラエル国防軍 8200 部隊出身者達が創業したインフルエンサーマーケティングのスタートアップ Humanz は、800万ドルを調達。
- 20日 イスラエルの電気料金は、2022年には石炭価格の上昇により4.9%値上げすることになったとの報道。予定通りであれば、2022年2月1日より新料金。
- 20日 イスラエル企業 Tadir-Gan の子会社 Ortal Diecasting は、アウディ社のマグネシウム部品の唯一のサプライヤーとなる契約を締結。
- 21日 米国の金融・財務関連ソフトウェア企業 Intuit は、APIに関するサイバーセキュリティスタートアップであるイスラエルの Imvision を5000万ドルで買収。
- 21日 イスラエルのデータベース関連ソフトウェア RedisLabs は、40-50億ドルの評価額で2022年5月にNASDAQへのIPOを計画。今年4月における評価額の倍以上。
- 21日 クレジットカード企業大手 Mastercard は、マクドナルドより、各顧客事に個別最適化するサービスを提供するイスラエル企業 Dynamic Yield を買収。
- 21日 AIを活用して除草剤等の使用を精密に制御することで90%抑えることを狙うイスラエルスタートアップ Greeneye は、2200万ドルを調達。
- 21日 イスラエル人が創業したオンライン認証システムを開発するサイバーセキュリティ企業 PlainID は7500万ドルを調達。
- 21日 イスラエルの交通ソリューション企業 Via は、上場に向けて米国証券取引所に対して書類を提出した。同社は日本でもサービスを提供している。
- 21日 Team8 とデロイトがフィンテック分野での協業を開始。金融サービスにおける革新的な技術の利用と開発を促進し、スタートアップに係るリスクの低減が目的。
- 23日 イスラエルのサイバーセキュリティ企業 SentinentalOne は、同業他社の Orna Security を25億ドルで買収する交渉が、SentinentalOne の株価下落で中断。
- 24日 EV充電スタートアップのイスラエル企業 Driivz は、ガソリンポンプ装置等を販売する米国企業 Gilbarco Veeder-Root に2億ドルで買収された。
- 26日 イスラエルで主にR&Dを行うAPI関連サイバーセキュリティ企業 Salt Security は、15億ドルの評価額で1億2000~5000万ドルを調達し、ユニコーン企業に。
- 26日 発射された SpaceX Falcon 9 にイスラエル企業 SpacePharma が開発したスマートラボが搭載され、Ayana Pharma 開発のガン治療ナノ技術の実験を行うと報道。
- 29日 Intel は、10人のイスラエル人を同社全体の世界戦略に関わるシニアなグローバルポジションにノミネートしたことを報告。
- 29日 デジタルヘルス分野に主に焦点を当てた新しいアクセラレーター Startup City Haifa が設立。同分野のスタートアップに対して4ヶ月間のプログラムを提供。
- 30日 大規模に動画を制作、配信、最適化できるプラットフォームを開発したイスラエル企業 SundaySky は、テルアビブ証券取引所へ3億ドルでのIPOを目指す

主要経済指標

1. 経済成長率（GDP）

● 2021年第3四半期の成長率は年率2.5%（二次推計）

中央統計局は、2021年第3四半期の経済成長率が2.5%だったと発表した（2021年第2四半期はロックダウンによる経済停滞からの反動増により年率16.6%）。一次推計の2.4%より上方修正。

プラス成長には、設備投資の大幅な伸び（14.0%の増加）等が寄与した。

出典：イスラエル中央統計局

[National Accounts: Second Estimation for the Third Quarter of 2021 \(cbs.gov.il\)](https://cbs.gov.il/national-accounts/second-estimation-for-the-third-quarter-of-2021)

2. 貿易（EXPORT & IMPORT OF GOODS）

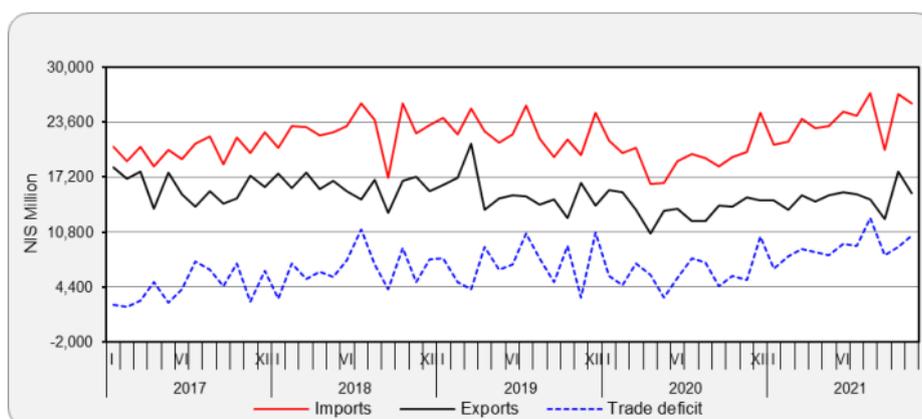
● 2021年11月の貿易赤字は104億NIS

中央統計局の発表によれば、2021年11月の物品輸入は258億NIS、物品輸出は154億NISであり、貿易赤字は104億NISであった。

物品輸入の44%は原材料（ダイヤ、燃料除く）であり、25%が消費財、15%が機械装置・陸上輸送機、16%がダイヤ、燃料、船舶、航空機である。物品（船舶、航空機、ダイヤ、燃料除く）の輸入は直近3カ月で年率8.9%増加。

鉱工業製品の輸出が全体の90%を占め、8%がダイヤモンド、残り2%が農林水産品。物品（船舶、航空機、ダイヤ除く）の輸出は直近3カ月で年率7.8%増加。工業製品輸出（ダイヤ除く）のうち40%を占めるハイテク製品輸出は、直近3カ月で年率15.1%増加。

Diagram 1 - Imports, Exports and Trade Deficit in Goods (original data)



(※ — : 輸入, — : 輸出, - - - : 貿易赤字)

出典：イスラエル中央統計局

[Israel's Foreign Trade, Import & Export of Goods: November 2021 \(cbs.gov.il\)](https://cbs.gov.il/foreign-trade/import-export-of-goods-november-2021)

3. 失業率（UNEMPLOYMENT RATE）

- 11月の失業率は4.6%で、前月5.2%より改善。

中央統計局は、2021年11月の失業率は4.6%であり、前月比0.6%ポイント減と発表。その他、新型コロナウイルス等に関連した労働関係のデータは以下のとおり。

| | 10月 | 11月 |
|---|--------------------|--------------------|
| 失業者（率） | 217,700人 (5.2%) | 196,700人 (4.6%) |
| 新型コロナウイルス関連で一時的に全く仕事をしていない被用者+失業者数（率） | 235,900人 (5.6%) | 218,100人 (5.1%) |
| 2020年3月以降解雇又は職場の閉鎖により労働をやめて労働人口にカウントされない人+新型コロナウイルス関連で一時的に全く仕事をしていない被用者+失業者数（率） | 300,900人 (7.0%) | 282,600人 (6.5%) |

出典：イスラエル中央統計局

[Labour Force Survey Data, November 2021 \(cbs.gov.il\)](#)

4. 消費者物価指数（CPI）

- 11月のCPIは前月比0.1%ポイント減

中央統計局の発表によれば、2021年11月のCPIは前月比0.1%ポイント減（2020年平均を100.0とした時、2021年10月の102.4が、2021年11月に102.3と減少）。

うち価格上昇が著しかったのは、家具・家庭用機器（2.4%ポイント増）。一方、価格下落が著しかったのは、果物・野菜（5.8%ポイント減）、文化・娯楽（1.6%ポイント減）、被服・靴（0.8%ポイント減）。

年初からのCPI（住宅を除く）は2.3%ポイント増加しており、過去12か月間でも2.3%ポイント増加。イスラエル中央銀行が年間の目標範囲としている1%～3%内。

中央統計局は、9-10月期の住宅価格指数も公表。8-9月期に比べて0.9%上昇した。前年同期比では10.3%上昇している。

出典：イスラエル中央統計局

[Consumer Price Index, November 2021 \(cbs.gov.il\)](#)

[Price Changes in the Dwellings Market: November 2021 \(cbs.gov.il\)](#)

5. 政策金利（INTEREST RATE）

● 中銀、政策金利を 0.1%で維持

2022年1月3日、イスラエル中央銀行の金融委員会（日本でいう金融政策決定会合）は、政策金利を0.1%のまま維持することを決定。中銀による声明の要旨は以下のとおり。

経済活動は引き続き堅調に推移し、11月および12月前半の労働市場のデータは雇用指標の改善を示している。

しかし、罹患率の上昇や「オミクロン」変種による感染係数の上昇は、活動に対するリスクを増大させ、その範囲に応じたマクロ経済上の重要性を持つ可能性がある。こうした動きは、短期および中期的な経済活動の強弱に関する不確実性を高めることにつながる。

イスラエルのインフレ率は目標範囲の中間値付近で安定。11月の消費者物価指数は0.1%低下した。過去12ヶ月間のインフレ率は2.4%であり、来年および中長期的なインフレ期待は、目標範囲内にある。

前回の金利決定以降、為替相場の変動が大きくなっている。月末時点で、シェケルは米ドルに対して0.7%、ユーロに対して1%、名目実効為替レートでは0.2%弱くなっている。

調査部はマクロ経済スタッフ予測を修正した。その評価では、GDPは2022年に5.5%、2023年に5%成長する。

住宅価格は過去12ヶ月間に10.3%上昇し、近年と比べて著しく高い伸びとなった。

世界経済は、レビュー期間中も回復基調を維持したが、「オミクロン」変種の拡散を考慮し、生産・供給チェーンに困難が生じる可能性があり、不確実性が高まった。ほとんどの国でインフレ指数が中央銀行の目標値を上回る水準まで上昇し、世界的に金融引き締めが続いている。

イスラエル経済の危機からの回復過程は続いている。しかし、経済活動にはまだ課題が残っている。このため、当委員会は、成長率、雇用、インフレの進路のペースに合わせ、緩和的な金融政策を長期にわたって継続する予定である。これは、政策目標の達成と危機からの回復を引き続き支援し、金融市場の秩序ある機能の継続を確保するためである。

政策金利の見直しは年10回で、次回公表日は2月21日。

出典：イスラエル中央銀行

[Bank of Israel - Press Releases - The Monetary Committee decides on January 3, 2022 to keep the interest rate unchanged at 0.1 percent \(boi.org.il\)](https://www.boi.org.il/press-releases/the-monetary-committee-decides-on-january-3-2022-to-keep-the-interest-rate-unchanged-at-0.1-percent)

6. 為替 (EXCHANGE RATE)

- 12月の為替相場は、オミクロン株流行等を受け弱含んだが、その後強含み

12月20日頃、世界的にオミクロン株の症例が指数関数的に増加していることが世界の証券取引所を脅かす中、シェケルがドルやユーロに対して急激に弱くなった。

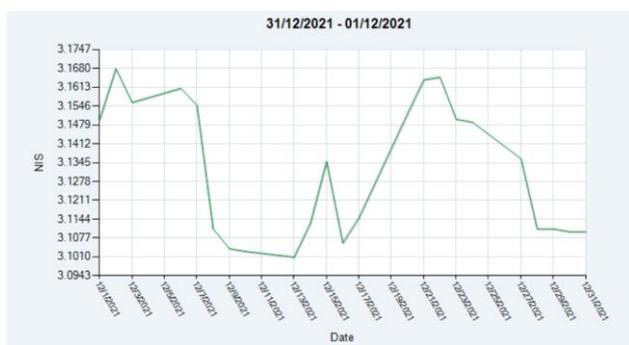
通常、国際的な株式市場が下落すると、海外に大きな投資をしているイスラエルの機関投資家は、ポジションをヘッジするためにシェケルを売って外貨を買い、シェケル安になる。

その後は、世界の株式市場の反発を受け、シェケルが強含みで推移。国際的な株式市場が上昇する場合には逆に、海外に大きな投資をしているイスラエルの機関投資家が、ポジションをヘッジするためにシェケルを買って外貨を売り、シェケル高になる。

リーダーキャピタルマーケットズのチーフエコノミスト、ジョナサン・カッツ氏は、オミクロン株が当初考えられていたほど危険ではないと再評価され、市場が上昇していると指摘した。また、ほとんどの経済データは、商品受注や個人消費の増加など、ポジティブなものばかりであり、イスラエルでは失業率が下がり続け、シェケル高にもかかわらず輸出が増加し、インフレ率は西欧や米国で見られるレベルよりはるかに低いままである。

出典：報道・グローブス紙 [Shekel weakens sharply as global markets fall - Globes](#)
[Shekel opens last week of 2021 with strong gains - Globes](#)

グラフ出典：中央銀行・12月のドルシェケル相場推移
[Bank of Israel - Exchange Rates \(boi.org.il\)](#)



7. 外貨準備高 (FOREIGN RESERVE)

- 11月末時点の外貨準備高は2,088億ドル。引き続き歴史的水準。

中央銀行による発表によれば、11月末時点の外貨準備高は、前月差12.96億ドル増となる2,088億ドルであった。GDPの45.9%を占める。

増加の要因は、中央銀行による外貨購入（40.04億ドル増）と民間移転（0.25億ドル減）。他方、その増加額の一部は、為替等の再評価（22.7億ドル減）と政府移転（4.63億ドル減）によって相殺された。

出典：イスラエル中央銀行

[Bank of Israel - Press Releases - Foreign Exchange Reserves at the Bank of Israel, November 2021 \(boi.org.il\)](#)

8. 主要株価推移 (TA35)

● 月間推移

Trading Chart - TA-35

01/12/2021 - 30/12/2021



● 年間推移

Trading Chart - TA-35

03/01/2021 - 30/12/2021



● 12月のテルアビブ証券取引所 (TASE) 関連ニュース

5日、Arik Steinberg が TASE の取締役会会長に就任。

6日、インフラファンドの Alma が TASE に上場。

20日、フィンテック企業 Fair Financial Technologies が TASE に新規加盟。

出典：テルアビブ証券取引所

<https://www.tase.co.il/en>

イスラエル経済関係記事

スタートアップ° イスラエルのスタートアップが 2021 年に過去最高の 256 億ドルを調達

IVC-Meitar Israeli Tech Review 2021 によると、イスラエルのハイテク企業は 2021 年に 773 ラウンドで 256 億ドルを調達し、過去最高を記録した。この数字は、2020 年の調達額の 146%増で、ラウンド数は 28%増となった。イスラエルのスタートアップは今年を好調に終え、第 3 四半期の 170 件の取引で 57 億ドルだったのに対し、第 4 四半期は 206 件のラウンドで 80 億ドルを調達した。

初期ラウンド（シードおよび A）は 2021 年に上昇傾向を示し、408 案件で 37 億ドルに達し、2020 年から 97%増加したが、過去 1 年間に調達した資金全体のわずか 14%に過ぎない。グロースラウンド（ラウンド C+）は、2021 年にイスラエルのテック企業が調達した全資金の 65%を占めた。

「2021 年、イスラエルのハイテク市場は明らかに記録的なボリュームを記録しました。しかし、イスラエルのハイテク企業に関して考慮しなければならない側面もあります。彼らはその価値を証明し、来年は収益を伸ばす必要があるでしょう。さらに、イスラエルのハイテクは、約 9500 社のアクティブなハイテク企業で一定の天井に達したようで、海外の多国籍センターと質の高いリソースを持つイスラエル企業が、地元の労働力を惹きつけ続けています」と IVC の CEO である Guy Holzman は述べている。

Meitar 法律事務所のパートナーである Mike Rimon 顧問は、「2021 年は、イスラエル企業の米国での IPO という点で、"ビッグバン" の年でした。長年、米国で上場したイスラエル企業はほとんどありませんでしたが、今年は 23 社のイスラエル企業が米国で上場し、そのほとんどが非常に高いバリュエーションで上場しました。2022 年に米国で上場するイスラエル企業数は 2021 年より少なくなると想定していますが、過去とは対照的に、多くのイスラエル企業にとって IPO が出口の極めて適切な選択肢となったことは間違いないでしょう。」と指摘している。

報告書によると、2021 年の 5000 万ドル以上のラウンドは過去最高の 155 件で、総額 189 億 3000 万ドルだった。これは、そのようなラウンドがそれぞれ 39 件、47 件であった 2019 年、2020 年から急増しています。また、1 億ドル超のメガラウンドは、2019 年と 2020 年にそれぞれ 18 件と 20 件であったのに対し、77 件となった。これらのラウンドの総額は 140 億ドルで、昨年の調達額全体の 55%を占めた。

また報告書によると、メガラウンドの主要セクターはサイバーセキュリティで 23 件、フィンテックで 21 件となり、2020 年のそれぞれ 8 件、5 件から劇的に増加した。

2021 年の外国投資の件数と金額も過去最高を記録し、資金調達額全体の 73%にあたる 186 億 4000 万ドルに達し、2019 年、2020 年と同様のシェアとなった。国内投資家と外国人投資家、この 2 つの投資家グループの金額と数の差は拡大し続けている。

出典：CTECH

[Israeli startups raise record \\$25.6 billion in 2021 - CTech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com)

スタートアップ° イスラエルのハイテク企業 M&A・IPO が 2021 年に過去最高の 824 億ドルに

イスラエル企業による M&A や IPO が急増し、2021 年には総額 824 億ドルという前代未聞の数字に。PwC の Israel High Tech Exit Report によると 154 億ドルだった 2020 年から 520%増加したことになる。スタートアップによる 250 億ドル以上の資金調達も加わり、2021 年にイスラエルのハイテク企業に入る総額は 1,000 億ドルの大台に乗った。

PwC は、2021 年中に合計 171 件のディール（M&A および IPO）があったと報告しており、昨年と比べて 60 件と比較している。この 1 年間の平均取引額は 4 億 8200 万ドルに達し、1 件当たりの平均額が 2 億 5700 万ドルだった 2020 年に比べて 190%の伸びとなった。

2020 年中は Covid-19 のパンデミックの発生により成約件数が比較的少なかったとはいえ、2021 年の登録件数は例年を大きく上回っている。今年の IPO 記録は特に例外的で、72 件の IPO があり、総額は約 710 億ドルであった。評価額が 10 億ドルを超えるユニコーンが完了した IPO は 21 件あり、21 社のユニコーンのうち 20 社がウォール街に上場したが、フィンテック企業の Nayax はテルアビブ証券取引所に進出し、例外となった。

今年の最高値のオファーは ironSource で、110 億ドルと評価。次いで、SentinelOne が 90 億ドル、monday.com が 68 億ドルと評価された。また、イスラエル国内の証券取引所での IPO も増加し、45 社のハイテク企業が上場し、その主なものは Nayax（評価額 10 億ドル）と Glassbox（評価額 3 億 5 千万ドル）であった。

IPO を除いた買収案件も今年は記録的で、99 件、総額 115 億ドル（2020 年比 180% 増）となった。現地バイヤーによる活動が大幅に活発化し、例えば Avanan（Check Point が買収）や Vdoo（JFrog が買収）のように、イスラエルの買い手と売り手がいる案件が 32 件もあった。

PwC イスラエルのパートナーでハイテククラスターの責任者である Yaron Weizenbluth は、次のように述べている。「人類の重要性と技術的必要性の認識という点で、10 年はかかると予想されていたプロセスを、なんとか 1 年に絞り込むことができました。2022 年にはバリュエーションが問われ、下半期には再び買収や IPO の波が押し寄せるでしょう。」

出典：CTECH

[Israeli tech M&As and IPOs reach record \\$82.4 billion in 2021 - CTech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com)

気候変動 | イスラエルの CLIMATE TECH 企業は 2021 年に 22 億ドルを調達、2020 年の記録より 57%増

イスラエルの climate-tech 企業は 2021 年に 22 億ドルを調達し、これまでの 2020 年の記録を 57%上回ったことが、イスラエルの非営利団体 PLANETech の報告書から明らかになった。

最高額の 4 つの資金調達ラウンドはそれぞれ異なる分野で行われ、Future Meat は持続可能な栽培肉技術の開発に向けて 3 億 4700 万ドルを、Wiliot はバッテリー不要センサーによるサプライチェーンのフットプリント改善に向けて 2 億ドルを、UBQ Materials は廃棄物を気候にポジティブな熱可塑性樹脂に変換することに 1 億 7000 万ドルを、VIA は共有輸送の先進デジタルプラットフォーム普及に向けて 1 億 3000 万ドルを調達している。

この 1 年で、climate-tech は、ハイテク産業の中で最も成長が速く、有望な分野のひとつになった。PwC によると、世界の climate-tech 企業の資金調達額は 12 カ月間（2020 年 6 月～2021 年 6 月）で 875 億ドルのピークに達し、前年比 210%増となった。今年初めには、PLANETech とイスラエル・イノベーション庁が、気候関連企業 1,200 社（うち 637 社が climate-tech を開発するスタートアップ）をマッピングした初の報告書を発表している。

グラスゴーで開催された気候変動会議では、ナフタリ・ベネット首相が「イスラエルは気候変動イノベーション国家になる」と宣言して以来、イスラエルの climate-tech は多くの見出しを飾ってきた。PLANETech のディレクターである Uriel Klar 氏は、「先月行われた Future Meat と UBQ Materials への 2 件の投資に加え、SolarEdge がイスラエル企業として初めて S&P 500 指数に入り、Tomorrow.io が 12 億ドルの評価額で NASDAQ に上場する」と述べている。

気候変動対策は、ハイテク界や投資界の重鎮たちから世界的に注目されている分野だ。ビル・ゲイツは最近、climate-tech によって Google や Amazon に匹敵する巨大企業が 10 社ほど生まれると予想していることを伝え、ブラックロック社の CEO ラリー・フィンクは、次の 1000 のユニコーンは climate-tech 分野から生まれるだろうと予測している。

なお、PLANETech は、ジョナサン・メニューイン博士率いるイスラエル・イノベーション研究所と、ヴィンセント・チェンギス率いるコンセンサス・ビジネス・グループの共同事業で、気候変動技術のための非営利のイノベーション・コミュニティである。

出典：CTECH

[Israeli climate-tech companies raise \\$2.2 billion in 2021, 57% higher than 2020 record - CTech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com/news/israeli-climate-tech-companies-raise-22-billion-in-2021-57-percent-higher-than-2020-record)

サイバー- イスラエルのサイバーセキュリティ企業間競争がレベルアップした一年

数年前のある日、イスラエルにフローズンヨーグルトのお店がオープンした。その1日後、さらに数百の店が出現し、互いに廃業していった。イスラエルのハイテク企業では、フローズンヨーグルトの現象がユニコーン版として再登場しているようだ。よく似た分野で事業を展開するイスラエルの企業数社が、互いに殴り合って評価額を競い合い、自分たちの技術は最先端で、他の企業の技術は何年も遅れていると全世界に説明しているのである。

数年前までは、Taboola と Outbrain という2つのコンテンツディスカバリーテック企業が、合併を試みたが成功せず、現在ではそれぞれ NASDAQ で取引されているのが最も顕著な争いだった。両社は、今度は公衆の面前で堂々と、しかし、競争を続けている。

現在、最も厳しい戦いが繰り広げられているのはサイバーセキュリティの領域で、少なくとも3つの領域で、非常によく似た製品を持つイスラエルの大企業が存在する。最も注目すべきは、Assaf Rappaport 氏らが率いる Wiz と、Avi Shua 氏らが率いる Orca Security のペアである。両社ともエージェントを使わないクラウドセキュリティプラットフォームを開発しており、巨大な投資家を抱えている。前者はすでに60億ドル、後者は18億ドルの評価額で資金調達しており、25億ドルでの買収の噂も否定されている。

このところ、新たな舞台として盛り上がっているのが、APIセキュリティの分野である。ライバルとなる2社のうち、古株は2016年創業の Salt Security で、新進気鋭の Noname Security と対峙している。両社とも、サイバー世界の最大の問題の1つである API の脆弱性（外部アプリケーションと自社クラウドの接続）に対して、魔法のような解決策を誇っている。どちらも輝かしい投資家リストを保持しており、どちらも競合や市場全体を打ち負かすことができると信じている。

サイバーセキュリティ市場は、時にイスラエル企業がその分野を十分に広く見せようとするのがあっても、重複する企業が多いという特徴がある。その好例が、Cybereason と SentinelOne だ。どちらもエンドポイントを保護するもので、CrowdStrike のような巨大な競合がいる、最も忙しいセキュリティサブ分野の1つである。SentinelOne は NASDAQ で100億ドル以上の価値で取引されており、Cybereason もおそらく来年には非常に魅力的な評価額でそこに到達することだろう。

出典：CTECH

[The year Israeli cyber-wars leveled up - CTech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com)

日イスラエル経済関係記事

スタートアップ° 日本のイスラエルスタートアップへの投資額が、2021年に前年比 190%増の過去最高 29 億ドルに

2021 年はイスラエルのハイテク企業への投資において記録的な年となったが、その中で日本の投資が少なからず貢献していることが明らかになった。Harel-Hertz Investment House の調査によると、2021 年の日本からイスラエル企業への投資は過去最高の 29 億 4500 万ドルに達し、前年比 190%増を見せつけた。投資件数も 2020 年の 63 件から 2021 年には 85 件と飛躍的に増加。コロナ禍前の 2019 年でも 70 件にとどまっていた。日本からの投資は、イスラエル企業への投資全体の 12%、海外からの投資全体の 15.8%を占めている。

さらにポジティブな統計として、さまざまな分野での投資の多様性が挙げられる。2015 年には通信とインターネットに焦点を当てた投資がほとんど（61%）だったが、2021 年にはその割合が 13%に下がり、ライフサイエンス、医療、フードテック、サイバーセキュリティ、フィンテック、クリーンテック、自動車産業等で成長が見られる。

2000 年以降、総額 130 億ドル

2000 年以降、日本企業がイスラエルに投資した金額は 130 億ドル。Benjamin Netanyahu 首相（当時）と安倍晋三首相（当時）の外交訪問のやりとりを経て、2015 年から日本の対イスラエル投資の勢いは急上昇。この流れは、投資協定や安全保障に関する覚書の締結後も続き、サイバーセキュリティ、宇宙、学術研究、農業の各分野での協業につながった。

2020 年は、日本の機関投資家（保険会社や銀行）による独立した事務所の設立やイスラエルのカウンターパートとの協力など、イスラエルでのプレゼンスを高めたことが特徴であったが、2021 年には、日本のベンチャーキャピタル（VC）がイスラエルの支店を通じて、あるいは独立して、イスラエルに参入した。現在、18 の日本の VC が協力協定を結んでイスラエルで活動している。その中には、日本を代表するテック企業である NTT とソフトバンクによる公式の参入が含まれている。このほか、ハイテク、投資、産業、通信など 95 の企業が参加し、イスラエルのハイテクシーンに影響を与える活発な日本のコミュニティを形成している。今年は、新たに 9 社が日本への初投資を行い、このコミュニティに加わった。

また、日本の対イスラエル投資の成熟度を証明する要因として、より高度な段階への移行が挙げられる。数年前までは初期段階の投資が大半を占めていましたが、今年は成長段階の投資の割合が増えた。

Itamar Medical は旭化成の ZOLL Medical Corp.に、Medi-Tate はオリンパスに、Celano はルネサスに、それぞれ買収された。ハレル・ハーツ社 CEO の Elchanan Harel は、これらの投資がすべて「デジタル投資」であり、コロナウイルス（Covid-19）の大流行により、当事者間で実際に会うことなく Zoom コールで行われたことを考

慮すると、これらの成長の数字はより印象的だと指摘した。これは、日本のビジネスパーソンとイスラエルのビジネスパーソンの関係が成熟していることも指し示している。

Harel-Hertzグループによると、米中貿易戦争の激化、東アジア諸国と中国の緊張の高まりから、イスラエル企業はアジアのビジネスセンターとして日本に注目している。多くのイスラエル企業が日本での支店・事務所開設を検討し、現地に日本人駐在員を配置するなど、経済的な重要性を認識し、アジア諸国での事業展開に便利な拠点として日本を捉えている。

出典：CTECH

[Japanese investments in Israeli startups reach record \\$2.9 billion in 2021 - CTech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com)

サイバ- Softbank がリードしてイスラエル企業 Claroty が 4 億ドルを調達

12月8日、イスラエルのサイバーセキュリティ・ユニコーン Claroty が、Softbank リードのシリーズ E ラウンドで 4 億ドルを調達することが明らかになった。この新たな資金調達は、医療インフラの保護を専門とする同じイスラエル企業の Medigate の買収に充てられる予定だ。今回のラウンドで Claroty の総資金額は 6 億 3500 万ドルに達した。Medigate の買収は、Calcalist が最初に明らかにしたもので、現金と株式の両方の要素が含まれる予定だ。合併後の会社は、合計 420 人の従業員を雇用する予定。

Claroty のシリーズ E は、Softbank のビジョンファンド 2 が主導し、既存投資家のベッセマー・ベンチャー・パートナーズとシュナイダーエレクトリックも共同でリードした。Softbank の投資顧問の責任者で元モサド長官である Yossi Cohen 氏は、Claroty の取締役役に就任する予定だ。

Softbank 投資アドバイザーズの Yossi Cohen 氏は、「デジタルトランスフォーメーションの取り組みによって、人間の最も基本的なニーズでさえ依存している本質的な物理システムが駆動する中、これらのシステムを保護することは、究極的には人間の生命に対するリスクを軽減することです」と述べている。「Claroty の技術は、安全なデジタルトランスフォーメーションを可能にする上で利害関係の強い問題に取り組んでおり、AI 革命の基盤である重要インフラを保護するための旅において、私達は彼らと提携することを切望しています。」

Claroty は 6 月に 1 億 4000 万ドルのシリーズ D を企業評価額 10 億ドルで調達。これは Claroty にとって 2018 年以來の資金調達ラウンドとなった。このラウンドは、Bessemer Venture Partners の Century II ファンドと、非公開のグローバル産業企業 Standard Industries の関連投資部門である 40 North が共同でリードした。追加の戦略的投資家には、LG、I Squared Capital の ISQ Global InfraTech Fund が含まれる。Team8、長年の顧客でありパートナーであるロックウェル・オートメーション、シーメンス、シュナイダーエレクトリックなど、これまでの投資家もすべて参加している。

Forbes によると、シリーズ E での同社評価額は 20 億ドル近かったという。Claroty の CEO の Yaniv Vardi 氏は、実際の数字を明かすことなく、「前回のラウンドから会社の評価額は 100%以上上昇しました」と Calcalist に語った。「当社の収益も、その後 2 倍になりました。同社はまだ年間売上高 1 億ドルに達していませんが、毎年収入は倍増しています。Medigate の加入により、その数字に近づき、それはまた、私たちを上場へと近づけてくれるでしょう。」

Claroty は、Amir Zilberstein、Benny Porat、Galina Antova によって 2015 年に設立された。Team8 の共同創業者である Nadav Zafrir 氏が代表取締役を務める。2020 年に Yaniv Vardi 氏が CEO に就任。

「リーディングカンパニーを作ることは、我々のビジョンの一部です」と Zafrir 氏は Calcalist に語った。「我々は強力な技術的基盤を構築し、今、その成果を得始めています。この買収は、2 つの強力な力を統合することを意味します。これは、IPO に向けて良いポジションを確保するための重要な買収です。」

Medigate は前回 2020 年 9 月にシリーズ B で 3000 万ドルの資金調達を行ったが、このラウンドは新たな投資家である Partech Partners がリードした。これまでの支援者

である YL Ventures、U.S.VenturePartners、Blumberg Capital に加え、初めての投資家である Maor Investments もこのラウンドに参加した。Jonathan Langer 氏（CEO）、Itay Kirshenbaum 氏（VP 研究開発）、Pini Pinhasov 氏（VP 製品）により 2017 年に設立された Medigate のソリューションは、デバイスデータを用いた臨床工学への電力供給に加え、ネットワークに接続されたすべてのデバイスのセキュリティ姿勢を自動的に検索、特定、管理することにより、患者の安全性とプライバシーに対処している。

Medigate の共同設立者兼 CEO である Jonathan Langer 氏は、次のように述べている。「当社は業界初のヘルスケア IoT セキュリティ専用プラットフォームを構築し、KLAS ソフトウェア&サービスレポートにおいてヘルスケア IoT セキュリティの 2021 Best in KLAS に選ばれ、医療従事者が安全で連携したケアを提供できるよう支援しています。Claroty の一員となることは、当社のお客様がヘルスケア IoT デバイスのために最高のセキュリティを提供し続けるだけでなく、それぞれのために異種のツールをつなぎ合わせることなく、ネットワーク内の幅広い産業用 IoT 資産をカバーできるようになることを意味します。」

出典：CTECH

[Claroty raises \\$400 million to fund Medigate acquisition - CTech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com/news/claroty-raises-400-million-to-fund-medigate-acquisition)

12月14日、AIを基盤としたイスラエルのデジタルバンクである First Digital Bank (FDB) は、1億2千万ドルのシリーズ A 投資ラウンドを3億2千万ドルの評価額で実施したと発表。このラウンドには、スイスの資産管理グループ Julius Baer、日本の金融コングロマリット SBI、中国のテクノロジー企業 Tencent など、有名な金融投資家が参加している。

このラウンドは、モービルアイの創業者兼 CEO である Amnon Shashua 教授による 6500 万ドルのシード投資に続くもので、Shashua 教授もこの株式投資ラウンドに参加し、引き続き銀行の支配株主として活動する予定だ。また、このラウンドには、米国のプライベートエクイティ会社 West Coast Equity Partners、エルサレム・ヘブライ大学 Provident Fund、シンガポールの Far East Organization のベンチャーキャピタル部門である Far East Ventures などの著名な投資家が参加している。

FDB は、イスラエルに拠点を置き、独自の AI ツールや技術で自律的な銀行業務の変革を先導することを目指す、認可を受けたデジタル銀行だ。イスラエルで 43 年以上ぶりに銀行免許を取得した同銀行は、現在パイロット段階にあり、2022 年初頭にイスラエルの一般市民向けにソフトローンチする予定。同行は今後、他の国際市場にも進出する予定となっている。

Shashua 教授は、「私は、現在私たちの生活の重要な部分を変革している AI 技術が、世界中の多くの家庭が直面している経済的苦境を解決する鍵になると固く信じています。新しいパートナーの信頼に感謝するとともに、今後の戦略的な協力関係の構築を楽しみにしています」と述べている。

FDB の CEO である Gal Bar Dea は、次のように述べている。「FDB は今、非常に評判が良く、財務的に強力なグローバル投資家と手を組むことになりました。新しい投資家は FDB の強靭性を高め、消費者に従来の銀行に代わる真の選択肢を提供することを可能にします。」

出典：CTECH

[Israel's First Digital Bank secures \\$120 million Series A at \\$320 million valuation - CTech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com/news/israel-first-digital-bank-secures-120-million-series-a-at-320-million-valuation/)

車 日立とイスラエル企業 REE Automotive が EV のグローバルな普及を促進・簡素化するための協業に合意

12月14日、Hitachi America, Ltd. (以下、日立)とREE Automotive (NASDAQ: REE、以下、REE)は、大規模な電気自動車 (EV) 製造の実現、商用車充電インフラとエネルギー管理の提供、今後10年間の組織移行に伴うEVフリート全体の完全可視化のための総合デジタルフリート管理および運用など、EVバリューチェーン全体でEV採用を容易にし加速させるために、新たに戦略合意を締結したことを発表した。

日立とREEは、次世代コネクテッドEVを実現する拡張性の高いDaaSおよびAaaSプラットフォームを共同開発し、REEの顧客向けの高度なデジタルソリューションの開発を加速させる。両社は、日立のLumadaデータプラットフォームとREEのプラットフォームのモジュール性、水平方向のビジネス戦略を活用し、配送、物流、MaaSなど、あらゆるセグメントに対応する真のモジュール型のスマートEVソリューションの市場投入を目指す。

日立アメリカ社の会長兼CEOであるHicham Abdessamadは、「REE社と提携し、世界のEVへの移行を加速させることができることを大変うれしく思います。日立は、持続可能性に深くコミットしており、エネルギー、モビリティ、製造、デジタル分野における当社の長い革新の歴史と、REE社のEVおよび自律走行車(AV)に対する変革的、革新的アプローチにより、私たちが共有するミッションであるゼロエミッション商用車へのスケールアップと移行を加速・緩和するための好位置につけています」と述べている。

このパートナーシップにより、日立とREEは、CO2排出量の目標達成を支援しながら価値を提供し、商用モビリティと輸送のためのサービスの完全な接続エコシステムを実現する、データ主導型、拡張可能、持続可能なEVと商用モビリティソリューションを市場に投入することを約束する。

REEの共同創業者兼CEOであるDaniel Barelは、「日立との提携は、REEにとって理想的なタイミングです。REEは、日立のEVおよびデジタル技術に関する革新的かつ貴重な専門知識を活用することで、世界有数のe-モビリティ・プラットフォームとしての地位を早期に確立することができると考えています。また、日立は、自動車、エネルギー、デジタルの各分野で高い知名度と尊敬を集めており、顧客からの受注を促進することが可能です」と述べている。

REE Automotive について

REE (Nasdaq : REE) は、自動車技術のリーダーであり、企業があらゆる用途や市場に向けて、クラス1からクラス6までのあらゆるサイズや形状の電気自動車や自律走行車を製造できるようにすることを使命としている。REEは、EVやAVの土台となることを目指しており、EVやAVが「Powered by REE」となる未来を描いている。

REEの革新的な技術であるREEcorner™は、車両の重要部品（ステアリング、ブレーキ、サスペンション、パワートレイン、制御）をシャーシとホイールの上に配置された単一のコンパクトなモジュールに収め、REEは乗客、荷物、バッテリーのためのスペースが広い、業界で最もフラットなEVプラットフォームを構築できるようになった。REE社は、x-bv-wire技術により、車両の各コーナーをフルドライブバイワイヤー、ブレーキバイワイヤー、ステアバイワイヤーで制御している。

REE社のEVプラットフォームは設計の自由度が高いため、自動車メーカー、OEM、配送・物流フリート、Mobility-as-a-Serviceプロバイダー、新しいモビリティを提供する企業

は、それぞれのビジネス要件に基づいたミッション専用の EV や AV を設計し、製品化までの時間を大幅に短縮し、TCO を削減してゼロカーボン規制にも対応できるようにしている。

REE は、イスラエルのヘルツェリアに本社を置き、英国にエンジニアリングセンター、日本やドイツなど世界各地に子会社を持つほか、テキサス州オースティンに米国本社と初のインテグレーションセンターを開設する予定。REE 社独自の CapEx-Light 製造モデルは、Tier-1 パートナーの既存の生産ラインを活用する。同社の幅広いパートナーエコシステムには、日野自動車（トヨタのトラック部門）、マグナインターナショナル、JB ポインデックス、ナビア、アメリカン・アクスル&マニュファクチャリングを含む大手企業が含まれており、フルターンキーソリューションを提供する。

REE 社の特許取得済み技術は、独自の価値提案とともに、e-Mobility の新境地を切り開くものとなっており、詳細については、<https://www.ree.auto> に掲載。

出典：PR Newswire

[Hitachi and REE Automotive Agree on Collaboration to Advance and Simplify the Adoption of Sustainable Electric Vehicles Globally \(prnewswire.com\)](https://www.ree.auto)

イスラエルにおける展示会・国際会議等の予定

※イベント等の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

※イスラエルへの来訪計画を立てるに当たっては、当館ウェブページ・イスラエル保健省ウェブページ等、最新情報をご確認ください。

当館 HP 関連情報 https://www.israel.emb-japan.go.jp/itpr_ja/corona_jouhou.html

イスラエル保健省関連情報 <https://govextra.gov.il/ministry-of-health/corona/corona-virus-en/>

※日本からお越しになる方には、現地情勢のブリーフィング等、各種サポートをさせていただきますので、御連絡ください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

宇宙 ILAN RAMON INTERNATIONAL SPACE CONFERENCE

(2022年1月25日、オンライン)

宇宙開発機関トップによるビジョンの共有・地球に於ける更なるサステナビリティ実現に向けた宇宙研究・衛星技術に於ける動向等、様々な視点より今後の宇宙開発を議論。

[Space Conference 2022 \(b2b-wizard.com\)](https://www.b2b-wizard.com/space-conference-2022)

AI AI WEEK (2022年2月7～9日、テルアビブ)

AIがビジネス戦略、政策、将来の開発に革命をもたらす方法等に焦点が当てられる。

[AI Week 2022 \(b2b-wizard.com\)](https://www.b2b-wizard.com/ai-week-2022)

観光 IMTM2022 - 28TH INTERNATIONAL MEDITERRANEAN TOURISM MARKET (2022年2月8～9日、テルアビブ)

イスラエル最大の観光博。2021年は中止されたが、2020年は世界57か国が展示を行い、約27,000人が参加。

<https://www.imtm-telaviv.com/>

空調 ACLIMA (2022年2月22～24日、テルアビブ)

空調・冷蔵・暖房・換気システムに関する展示会。

[Home - aclima \(stier.co.il\)](https://www.stier.co.il/home-aclima)

サイバーセキュリティ **CYBERTECH GLOBAL TEL AVIV 2022** (2022年3月1～3日, テルアビブ)

サイバーセキュリティに関するイスラエルにおける最大のイベント。

<https://www.cybertechnisrael.com/>

化学 **ISRACHEM** (2022年3月8～9日, テルアビブ)

化学、石油化学、石油精製、製薬、バイオテクノロジー、食品、洗剤、化粧品、エコロジー、鉱物、肥料、雑草・害虫駆除、塗料等のための技術・器具・サービスの展示会。

<https://www.stier.co.il/israchim/en/>

防衛 **ISDEF2021** (2022年3月21～23日, テルアビブ)

防衛・警察・サイバー関係の製品を扱う最大級のイベント。

<https://www.tlv2021.isdefexpo.com/>

エレクトロニクス **NEW TECH EXHIBITION** (2022年5月24～25日, テルアビブ)

ハイテク分野に関する大規模展示会で、150社以上が展示、数千人の来場者を見込む。対象分野は、クリーンルーム装置、電子光学品、レーザー、光ファイバー、レンズ、カメラ、試験用機器、プリント基板、筐体、電子機械器具、周辺機器、組込みシステム、モーター、ロボティクス、通信機器等。

[NEW-TECH EXHIBITION - New Tech Events \(new-techevents.com\)](http://new-techevents.com)

インダストリー 4.0 **INDUSTRY 4.0 – SMART FACTORY** (2022年5月24日, テルアビブ)

上記 New Tech Exhibition のサイドイベントとして、インダストリー4.0・スマート工場関連に特化したイベント。IoT, 自動化・ロボティクス, M2M, AI, サイバーシステム, クラウド等を対象とする。

[INDUSTRY 4.0 – SMART FACTORY - New Tech Events \(new-techevents.com\)](http://new-techevents.com)

光学**OPTO TECH 2022** (2022年5月24~25日, テルアビブ)

上記 New Tech Exhibition のサイドイベントとして, 光学に特化したイベント。

[OPTO-TECH 2022 - New Tech Events \(new-techevents.com\)](https://www.new-techevents.com)

スタートアップ°**2022 OURCROWD GLOBAL INVESTOR SUMMIT**

(2022年5月25日, エルサレム/オンライン)

エルサレムのクラウドファンディング型 VC である OurCrowd による年次イベント。OurCrowd の投資先を中心としたスタートアップと投資家が一堂に会する大規模なイベント。2020年は186か国から23,000人の登録があったとされる。

<https://summit.ourcrowd.com/>

医療**MEDICINE 2042** (2022年6月8~9日, テルアビブ)

未来の医療を考える国際カンファレンス。ノーベル化学賞受賞者など一線の研究者によるセミナー等を予定。テルアビブの大病院 Sourasky Medical Center 等が主催。

[HOME - Medicine 2042 \(thefuturehealthcare.com\)](https://www.thefuturehealthcare.com)

投資**TEL AVIV ANNUAL INSTITUTIONAL INVESTMENT**

CONFERENCE (2022年6月, テルアビブ)

数百の機関投資家が集まる国際会議。

<https://tlvii.com/>

実験器具**ANALIZA** (2022年11月8~9日, テルアビブ)

産業用実験施設向けの技術・器具等の展示会。重工業や製薬産業向けの実験施設向けの器具・測定機器、クリーンルーム、ドラフトチャンバーやフィルターを扱う。

<https://www.stier.co.il/analiza/en/>

食品 ISRAFOOD (2022年11月22~24日, テルアビブ)

イスラエルの食品・飲料に関する最大の展示会。メーカーや輸入業者、小売事業者等を対象とする。

[Home - israfood \(stier.co.il\)](http://stier.co.il/israfood)

ホテル HOTEX-KITEX (2022年11月22~24日, テルアビブ)

ホテルやレストラン産業の器具・サービス・技術に関する展示会。

[Home - hotex \(stier.co.il\)](http://stier.co.il/hotex)

エレクトロニクス RAX (2023年6月6~8日, テルアビブ)

電気製品, 制御系, 計装, 自動化, 空気圧工学, 照明システム, エネルギー・省エネに関する展示会。

[Home - rax \(stier.co.il\)](http://stier.co.il/rax)

デジタルヘルス DIGITAL HEALTH.IL (時期未定)

デジタルヘルスに関するカンファレンス。スタートアップのコンテストも開催される。EY, ARC (シエバメディカルセンターイノベーションセンター), Israel Advanced Technology Industries が主催。過去5年では, 毎回700名以上の参加者があった。

<https://digitalhealth-il.com/>

イノベーション LAHAV EXECUTIVE EDUCATION (通年,テルアビブ等)

テルアビブ大学のビジネススクール Lahav Executive Education Coller School of Management が実施するイノベーションを学ぶツアー。概ね1週間のプログラムで, 個別のニーズに応じたイノベーションツアーを実施。

<https://www.lahav.ac.il/en/home>

日本におけるイスラエル関連イベントの今後の予定

※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

イノベーション UAE-Japan-Israel イノベーション・フォーラム（2022年1月18日、オンライン）

2020年9月のアブラハム合意を始め、引き続き変動する中東情勢。こうした情勢下においてイノベーションを軸とした新規事業の創出をいかに進めるか。そしてその有望分野とは—

UAE、イスラエル関係を中心に中東地域情勢の変化を捉え、新たなビジネス機会を検討する上で参考となる情報をご提供すべく、ジェトロはUAE・イスラエル・日本政府と共催で本フォーラムを開催。政策と民間の取り組みの双方の視点から、各国の強みを生かした協業や、協力によって創出されるビジネスの可能性を模索する機会を提供。

[【ウェビナー】UAE-Japan-Israel イノベーション・フォーラム | イベント情報 - ジェトロ \(jetro.go.jp\)](#)

ヘルスケア Webinar Israel Healthcare（2022年2月28日、オンライン）

茨城県庁の協力を得て、ヘルスケアウェビナーを開催。イスラエル医療機器関連企業5社によるピッチ講演等を予定。

[Webinar Israel Healthcare – 駐日イスラエル大使館 経済部 \(israel-keizai.org\)](#)